

地球通信

学校法人 国際ことば学院
国際ことば学院日本語学校
〒422-8076 静岡市駿河区八幡3丁目2-28
TEL: 054-284-8383 / FAX: 054-284-8338
www.kotoba.ac.jp ☒ info@kotoba.ac.jp

日本は、日本語学校を「学校」として認めるのか。

日本語教育をめぐる諸問題を解決するのはだれなのか

校長 野田 敏郎

国際ことば学院日本語学校は、「学校」です。ただ学校と言っても様々な種類、区別があります。まず、教育業界で「一条校」と呼ばれる学校(幼、小、中、高、高専、特別支援学校、大)と、そうでない学校に分かれます。日本語学校は「一条校ではない学校」なのです。このように学校の区別は法律によって定められています。一条校なら、文部科学省や自治体の教育委員会が窓口となり、設置やカリキュラムといった学校の監督業務や、教員の配置、相談窓口を設けます。

では、日本語教育を行う学校を定め、責任を持つ官庁はどこかということ、現在は統括して面倒を見ようとするところがありません。日本語学校は、日本語教育を行う学校なのですが、その対象ごとに学校と所轄が分かれています。小中高生に日本語を教えるのは自治体、技能実習生は経済産業省や外務省、外国人介護福祉士を扱うのは厚生労働省となっています。国際ことば学院日本語学校では教える対象が海外から来る留学生で、法務省が主な窓口になります。ただ当校の設置者は学校法人(正確には、一条校以外の学校のため、「準学校法人」と呼ばれます)であり、所轄官庁は静岡県となります。つまり、当校は法務省と静岡県と二重に規制されているのです。日本語学校の設置形態は、学校法人の他に、株式会社などがありますが、その違いは何かということ、消費税が免除であることと学割がもらえること以外に、むしろ二重に規制されて窮屈なだけという実態があります。私たちの学校は学校法人で、営利団体ではないぞと声高に叫んでみても、こういう状況では営利目的の日本語学校が増加しても不思議ではありません。現状では、学校法人の日本語学校は規制が多重化され不利となるシステムになっているのです。

当校に入学する学生は母国の大学で日本語を学んでくる者も少なくありません。高校卒業後 4 年間大学で日本語を学び「学士」を取得しています。では日本国内ではどうでしょうか。例えば、静岡〇〇大学で日本語教師が教える外国語科目としての「日本語」の授業に参加すれば単位を取得できます。しかし、同じ日本語教師が当校でさらに高度な上級日本語を2年間教えたとしても法律上、修得単位として認められません。留学生の立場からは「なんで単位互換ができないの?」と思うのも当然でしょう。あいにく日本語学校は日本の法制度では大学のような一条校ではないため、単位は取得できないのです。

2017 年、日本語教育界に新たな枠組みが誕生しそうです。それは昨年発足した日本語教育議員連盟が整備しようとしている「日本語教育推進法(仮称)」です。日本語教育を取り巻く矛盾やゆがみが解消される足がかりとなることを期待してやみません。

《おわびとお知らせ》

これまで毎月(8月と12月を除く)10日ごろに発行していた『地球通信』でしたが、4月に皆様のお手元にお届けすることができず、申し訳ございませんでした。誠に勝手ながら、今後『地球通信』は、年4回、季刊として発行することになりました。発行頻度は減りますが、地域における小さな日本語学校の取り組む様子を今後も継続して発信してまいります。どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます。本紙や学校に対するご意見など歓迎いたします。

ことばニュース

紅葉する里山づくりを目指して

賤機山で植樹ボランティア活動に参加

4月16日(日)午前9時から静岡市葵区昭府町付近の賤機山の西斜面に桜やカエデなどの植樹をする活動に当校留学生、教員合わせ40名以上が参加しました。当日は晴天に恵まれ、作業もはかどり、終了後は主催者が用意してくださった手作りカレーライスや炊き込みご飯、おでんをごちそうになりました。

はじめまして、どうぞよろしく。

4月生入学式が開かれる

来日してほぼ1ヵ月、留学生活も落ち着きはじめて4月29日(土)、4月生入学式が行われ、8か国総勢92名の新規入学生が一堂に会し、日本留学における決意などを述べました。当日は学校理事や奨学会役員の方も見え、留学生たちを激励してくださいました。

潮風に包まれて、綱引きに燃える!

恒例! 春の運動会・大浜海岸

5月12日(金)、当校恒例行事春の運動会が開かれ、綱引きなどクラス対抗で得点を競い合い大いに盛り上がりました。運動会の会場となった大浜海岸では、運動会開始前に津波を想定し避難タワーに上がる訓練も実施し、安全に楽しい時間を過ごしました。



「会うまでは、ドキドキしてました…」

春のホームステイ

5月13~14日にかけて、ヒップファミリークラブ主催の春のホームステイに当校留学生8名が参加し、日本人の家庭で過ごしました。「見知らぬ人の家に泊まりに行くのは不安だったが対面式ですっかり打ち解けた」との声も聞かれ、各家庭では、料理作りや、子供とのふれあいなど、留学生がめったに体験することのない普段の日本人家庭の様子を実際に体験する貴重な機会となりました。今後留学生と各家庭との親交が深まっていくことを期待します。

初体験! 日本語でスピーチを披露

藤枝市国際友好協会総会に参加

5月21日(日)、藤枝市文化センターで行われた藤枝市国際友好協会の総会で当校留学生3名(ベトナム・Bクラス トウンさん、インドネシア・D1クラス アルウィンさん、ネパール・C2クラス ロジさん)が日本語でスピーチを行いました。留学生としての目標や、日本人と自国の隣人のつきあい方の違い、あいまいさゆえの日本語の魅力などを語りました。



《お悔やみ》

佐野 基人 様(浜松市)5月22日、逝去されました。開校以来、学校運営に関する助言、留学生の身元保証人、評議員、アフリカ学生の受け入れ、名誉学院長など、多方面に渡り当学院にご尽力いただきました。入学式などの式典にも毎回ご参列いただき、冗句を交えた機智に富んだお話に場が和みました。どうか安らかにお休みください。

今年、伝説をつくるのは、きっときみだ。

7/15 日本語スピーチコンテスト開催決定！

1998 年から毎年欠かさず継続している当校の伝統的行事「国際文化交流会（主に日本語スピーチコンテスト）」を今年も開催します。今年日本語スピーチコンテストでは学習到達度別の区分けを見直し、「3 分間部門」と「4 分間部門」の 2 部門に分かれて競います。3 分間部門では、限られた時間をいかに有効に使いきるか、そして 4 分間部門では、どんな展開で語るのかが注目どころです。留学生に会いに、ぜひ。



■ 第 20 回 国際文化交流会 ■

- 日時：平成 29 年 7 月 15 日（土） 9：30 開場 9：50 開演
（12 時半ごろまで）
 - 場所：グランシップ 11 階 会議ホール・風
- ※入場無料、予約不要です。お楽しみ企画もあります。

（写真のようにステージ上のマイク 1 本で勝負するのが当校の伝統）

学生の皆さんへ！ わたし、もしかしたら、だまされてるかも…

「日本人はみんなやさしいです」と留学生の皆さんはよくそう言いますね。たしかに、親切な人も多いことでしょう。ただ、いま日本では「特殊 詐欺（とくしゅ さぎ）」といって、高齢者をだまして財産をうばおうとする犯罪が増えています。また、社会経験の少ない若者をねらった犯罪も増えています。皆さんも被害にあわないよう注意してください。

【若者をねらった悪質な業者とのトラブル】

☆ケース 1

SNS で知り合った女性からアクセサリーの展示会に誘われ、アクセサリーを買うことにした。その後、その女性とは連絡がとれなくなった。
→不必要な契約は、はっきりと断ろう。



☆ケース 2

「必ずやせる」というエステの広告を見つけた。はじめの価格は 3,000 円だったので安いと思って店に行ったら、2 年間で 50 万円のコースをすすめられて、契約してしまいそうになった。
→よく考えずに契約をするのは危険です。冷静に考えて！

【PC をねらったウィルス（Computer Virus）に気をつけよう】

☆ケース 3

パソコンでウィルスのついたメールを開いてしまい、インターネットバンキングの情報が盗まれて、犯人に利用されてしまった。
→パスワードの管理はしっかりと。絶対に他人に教えないこと。

- ★宗教の勧誘、NHK の受信料、新聞の勧誘なども、みなさんのアパートに来ることがあると思います。困ったことがあったら、まずは学校に相談を！！

学 事 予 定 表		
------------------	--	--

5 月	30 日	日本留学試験 校内模擬試験(2 年)
6 月	3 日	フレンドシップファミリー対面式(11:00~ 日本語学校ホール)
	18 日	第 1 回 日本留学試験(2 年)
	19 日	休校日
	25 日	第 9 回 国際交流茶会(アイセル 21 静岡青年会議所主催)
	28 日	学期間休み(~7/2)
7 月	2 日	第 1 回 日本語能力試験
	3 日	夏学期開始(~9/29)
	10 日	常葉大学 日本語教育実習生受け入れ(~14 日)
	15 日	第 20 回 国際文化交流会・7 月生入学式 (グランシップ)
	31 日	夏休み(~8/16)
8 月	お盆	八幡神社大祭・八幡みこし

新規職員の紹介 教務主任、事務職員に新しい顔

■中村 八重子(なかむら やえこ) 先生 国際ことば学院日本語学校 教務主任/日本語教員

4 月から日本語学校に異動になりました。富士山日本語学校、専門学校を経て、4 年半ぶりに日本語学校に戻ってきました。この期間の日本語学校の変化に驚いていますが、一日も早く慣れるよう頑張ります。

日本語学校は留学生の夢の最初のステージです。皆さんの将来の夢を叶えるお手伝いをしたいと思います。どんなことでもいいので、声をかけてくださいね。よろしくお願いします。

■山田 もえ(やまだ もえ) さん 国際ことば学院日本語学校 事務職員

はじめまして、山田もえと申します。3 月中旬から仕事をさせていただいています。たくさんのお学生と出会えることを楽しみにしています。これからどうぞよろしくお願ひします。海が大好きなので、ステキでキレイなおすすめの海を知っている方、ぜひ教えてください♪



■大石 節子(おおいし せつこ) さん 国際ことば学院日本語学校 事務職員



皆さん、はじめまして！4 月から日本語学校でお世話になっています大石です。温泉、ビュッフェ、野球、バルーンバレーが大好きな母(娘 20 歳、息子 16 歳)です。皆さんと一緒に楽しく、元気でパワフルに学校生活を過ごしたいと思います。よろしくお願いします。

ご寄付ありがとうございました

ご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

小出好子様 食器 ・ 浅井徹様 炊飯器、家具 ・ 菅沼静枝様 布団、衣類

★譲っていただいたものは、主に来日したばかりの新入生に活用させていただいております。

編集より ♪ 日本語学校の仕事は、まるで河川工事。学校が穏やかな時にこそ、危機に備えて整備を。校長の仕事も 2 年目に突入。管理職になったせいか、年のせいか、生徒が一層いとおしく見えるのはなぜだろうか。編集・野田敏郎